

南星中学校前の 安全管理を

答 南部土木事務所に要請していく



大城 勇太 議員

問 南星中学校前は、車の速度が速い。横断歩道があるが止まらない。朝の立哨でも校長先生が旗を振つても止まつてくれない。登校時に危ないので何らかの対策ができるないのか。

町長 県道128号線は、見通しの良い直線道路で、結構スピードを出す運転手もいる。法定速度は30キロだが、速度の規制は難しい。南部土木事務所には、注意喚起の看板設置の要請は行つてている。



南星中学校正門前

図書通帳機の導入を

警で対応する。カラー舗装部分は、町での対応が可能と聞いて、関係課と検討していく。

問 町内小中学校に図書通帳機を導入できないか。
教育長 図書通帳機については、現時点での導入は考えていない。

問 山口県では図書通帳がある。子どもの心をくすぐると反響があり導入後は貸出し数が約1・5倍に増加した。その理由として、本来大人が持

つ通帳を持てる魅力と、銀行の通帳と同様に、借りた本の金額、読んだ本の金額の総額が出ることで知識の貯金ができる。図書通帳機は卓上型のものもあり、すぐにでも導入できる。この図書通帳は様々な活用がされており、母子手帳交付時に図書通帳を渡す取り組みを始めている。保健師から妊娠中、ゼロ歳から1歳におすすめの絵本のリストなどを一緒に渡していく、胎児のときから声かけや読み聞かせをして、その記録が残る図書通帳を渡している。

知は財産で、南風原町が進めの読解力の向上にもつながる。町内小中学校に図書通帳機を導入できないか。
教育長 通帳機 자체も非常にいいアイデアだと思う。様々

な研究をしていく。

—こんな質問もしました

- ・本町の農業政策ストレリチア、
スターフルーツについて